

今年は予想外に暖かい1月となりましたが、2月になってからは本来の京都らしい寒さが続いております。春の到来が待ち遠しい毎日ですが、花粉の飛散はなるべく少ない春になることを願うばかりです。2025年実施予定の事業内容をお知らせするとともに、2024年秋以降の主要行事結果を報告します。

2025年3月 京都市国際交流会館での上映会（お知らせ）

ネット配信番組『SHOGUN 将軍』がエミー賞やゴールデングローブ賞等の受賞で国際的に高い評価を受け、日本国内では単館上映から始まった自主製作映画『侍タイムスリッパ』が大ヒット、現在もロングラン上映が続くなど、今時代劇が人気と関心を集めています。3月の上映会でも以下の時代劇3作品を英語字幕付きで上映します。

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無 料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

● 3月12日（水）たそがれ清兵衛

（2002年 松竹）

129分 カラー 35mm

監督：山田洋次 原作：藤沢周平

出演：真田広之 宮沢りえ 丹波哲郎

田中泯 岸恵子



『たそがれ清兵衛』

© 2002 松竹／日本テレビ／住友商事／博報堂／日販／松竹ブロードキャスティング

● 3月13日（木）武士の家計簿

（2010年 アスミック・エース）

129分 カラー 35mm

監督：森田芳光 原作：磯田道史

出演：堺雅人 仲間由紀恵 松坂慶子

草笛光子 中村雅俊



『武士の家計簿』

©2003 磯田道史／新潮社
©2010 「武士の家計簿」製作委員会

● 3月14日（金）HOKUSAI

（2020年 S・D・P

（スターダスト・ピクチャーズ））

129分 カラー Blu-ray

監督：橋本一

出演：柳楽優弥 田中泯 永山瑛太

玉木宏 阿部寛



『HOKUSAI』

©2020 HOKUSAI MOVIE

国際交流の夕べー 能と狂言の会2024（報告）

日本の文化に関心のある留学生や日本人を対象に、実際の舞台鑑賞を通じて伝統芸能への理解を深めていただくことを目的として毎年実施しております「国際交流の夕べー 能と狂言の会」。1974年から開催し、今回で51回目を迎えることができました。

2024年は下記の内容で開催いたしました。

日 時：2024年11月14日（木）
 会 場：京都観世会館
 演者・演目：狂言／茂山千五郎師 『棒縛（ぼうしばり）』
 能／片山九郎右衛門師 『融 酌之舞（とおる しゃくのまい）』



当日は海外からの留学生、研究者、外交官、芸術家などを含め約300名の来場者で会場は大変盛況となりました。終演後のアンケートでは、出演者の演技や装束、舞、お囃子などさまざまな観点について、海外45か国の参加者から「素晴らしかった」「日本への理解が深まった」等の感想が寄せられ、国際交流の夕べにふさわしい催しとなりました。



狂言「棒縛」



能「融 酌之舞」

国際交流の夕べー 能と狂言の会2024 英語字幕付き無料配信（お知らせ）

2024年の「能と狂言の会」の舞台映像（英語字幕付き）は、国際交流基金公式YouTubeチャンネルにて配信中です。是非ご覧ください。

公開期間：2025年12月24日まで



ご視聴はこちらから▶



2024年11月 京都市国際交流会館での上映会（報告）

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 11月20日(水) 女舞 1961年 監督：大庭秀雄
- 11月21日(木) 細雪 1983年 監督：市川崑
- 11月22日(金) 源氏物語 1951年 監督：吉村公三郎



『女舞』
©1961松竹株式会社



『細雪』 (C) 1983 TOHO CO.,LTD.



『源氏物語』 © 1951 KADOKAWA

11月に上記の上映会を実施しました。3日間の来場者数は409名。アンケートによる満足度は約98%、有意義さも約97%と共に高い評価でした。海外の来場者の出身国・地域はアイスランド、イタリア、英国、オーストラリア、韓国、スペイン、台湾、中国、ドイツ、ブラジル、フランス、米国、ベルギー、ポーランド、香港、メキシコ、モロッコ。海外の来場者からは「日本のクラシックな映画を英語字幕で見ることは困難なので、この機会は本当にうれしい」「(映画の中の) 着物の柄や着こなしも興味深かった」等の感想が寄せられました。

2024年12月 京都府立京都学・歴彩館での上映会（報告）

- 12月18日(水) 地獄門 1953年 監督：衣笠貞之助

会 場：京都府立京都学・歴彩館

入場料：無料

共 催：京都府立京都学・歴彩館



©KADOKAWA 1953



12月に京都府立京都学・歴彩館で『地獄門』（英語字幕付き）を上映しました。電話・メールによる事前予約制で実施し、来場者数は190名。アンケートによる満足度は約91%、有意義さは約83%でした。1953年（約70年前）の映画ですが、来場者からは「(古い時代の映画であるが) フィルムの状態が良い」「映像が美しいことに感動した」等、映像作品としての完成度の高さを評価するコメントが多数聞かれました。



入場を待つ来場者



会場内の様子

2024年度 国際交流基金地球市民賞 —「東九条マダン実行委員会」が受賞（報告）



国際交流基金（JF）は、1985年から、国際文化交流を通じて日本と海外の市民同士の結びつきや連携を深め、相互の知恵やアイディア・情報を交換し、ともに考える団体に対して「国際交流基金地球市民賞」を贈呈しています。

2024年度は、公益財団法人 佐賀県国際交流協会（佐賀県）、特定非営利活動法人 MIYAZAKI C DANCE CENTER（宮崎県）に加え、京都府から東九条マダン実行委員会が受賞しました。京都府からの受賞は5年ぶりとなります。

東九条マダン実行委員会は、京都市南区東九条に根差し、1993年以降30年以上に亘り毎年開催されているまつり「東九条マダン」の主催団体です。1月23日には、京都市役所にて2024年度国際交流基金地球市民賞受賞記者発表会を開催いたしました。多文化共生のひとつのあり方を体現する東九条マダン実行委員会が、国際的な市民社会の発展に寄与することを願っております。

現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2025年 2月25日現在

氏 名	国・地域	滞 在 期 間	現 職	研 究 テ ー マ	受 入 機 関
MA Yunlei 馬雲雷	中 国	2024.6.1- 2025.5.31	北京外国語大学博士課程	病に関わる俗信の中日比較研究	国際日本文化研究センター
LIU Xiaoting 劉曉婷	中 国	2024.6.1- 2025.5.31	北京外国語大学博士課程	懷徳堂の歴史思想研究	国際日本文化研究センター
ELHADEY Abdelrahim Ibrahim Mohamed Ibrahim	エジプト	2024.9.1- 2025.6.30	カイロ大学専任講師	在日ムスリムと日本社会はいかなる関係を構築していくか： 茨城モスクと地域の関わり	大阪大学大学院 人間科学研究科
ELHADIDY Abdelrahman Ebrahim Mohammed Ebrahim	エジプト	2024.9.1- 2025.6.30	カイロ大学専任講師	日本語学習者と母語話者の「ている」の使用	大阪大学大学院人文学研究科
SU Xiumin 蘇秀敏	中 国	2024.9.1- 2025.8.31	イェール大学博士課程	19世紀後半から20世紀にかけての港湾都市神戸におけるマッチ産業とゴム産業からみる日本の産業資本主義のトランスナショナルな歴史	大阪公立大学大学院 文学研究科
TIAN Yunchen	米 国	2024.9.9- 2026.9.8	国際日本文化研究センター JF-日文研フェローシップ	日本の移民ガバナンス —地方自治体ごとに分かれる対応—	国際日本文化研究センター
AUDOLY Samantha	イタリア	2024.10.15- 2025.10.14	ベルガモ大学非常勤教師	斎宮文学及び斎院文学がもたらした歴史的・宗教的・文学的影響	国際日本文化研究センター
SHAN Hejun 单荷君	中 国	2025.1.13- 2025.9.6	青島大学歴史学院講師	日本の画像資料からみる中国の山東地方（1914-1945）	国際日本文化研究センター
ESCANDE Marin Jean Ivan	フランス	2025.1.15- 2025.7.14	リール大学助手	1960年代の前衛音楽の「グループ音楽」の歴史的再評価	京都大学大学院 人間・環境学研究科
PARK Jihyuk 朴 志赫	韓 国	2025.2.10- 2026.2.9	シラキュース大学博士課程	地政学から見た九州観光	大阪公立大学大学院 文学研究科

2024年12月 国際交流基金日本研究フェロー・カンファレンス（報告）

2022年から毎年京都で開催している「国際交流基金日本研究フェロー・カンファレンス」が、本年も国際日本文化研究センター（日文研）と共催で開催されました。

日 時：2024年12月20日（金）

会 場：国際日本文化研究センター

本年は「次世代共創パートナーシップ文化のWA2.0ー」ネットワーキング・イベントとして、午前のセッションでは東南アジア各国の日本研究の状況につき報告・討論を行い、午後のセッションでは「日本研究の社会的意義」をテーマに、JFフェローや日文研関係者が活発な議論を行いました。

カンファレンス前日には、（公財）京都市国際交流協会との共催により、京都支部の事務所がある京都市国際交流会館のイベントホールで、ネットワーキングのためのレセプションを開催しました。レセプションには84名が参加し、国際交流基金が海外から招へいしている日本研究者をはじめとする学術関係者が交流を深めました。



京都市国際交流会館での
レセプションの様子

京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座

I 期2024年 4月13日～2024年10月12日、II 期2024年10月26日～2025年 3月22日

主催：一般財団法人京都国際文化協会 / お問い合わせメールアドレス：kica@kicainc.jp

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

